

た 代	け 表	と 質	よ 問	議 会 事 務 局 処 理 欄	令 和 7 年 1 1 月 4 日 1 2 時 4 2 分 受 付	質 問 順 位 第 2 番
武豊町議会議長 石川 よしはる 殿					武豊町議会議員 福本 貴久	
一 般 質 問 の 通 告 に つ い て						
令和7年第4回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。						
質 問 事 項		質問の要旨(具体的にご記入願います)				
1. 令和8年度 予算編成方針 などについて		【趣旨説明】 令和7年10月1日、鳥羽町長は各部課長あてに令和8年度予算編成方針を通知した。予算編成方針では、町税収入が減少傾向にあり、令和6年度一般会計決算では、前年より約7億3千万円の減収、さらに建設費・維持管理費・人件費などの高騰が財政を圧迫し、このままの現状が続けば、令和12年には財政調整基金が、マイナス約4億円となるとの試算を示し、町の財政は「危機的状況」であるとした。 町長は「ピンチは最大のチャンス」とし、既存事業の見直しとともに、人工知能(AI)・デジタルトランスフォーメーション(DX)の活用による業務効率化・行財政改革・公共施設の最適化などを柱とする新しい方針を掲げた。 そこで、令和8年度予算編成方針などの具体化に向けた町長の考えと、今後における財政・行政運営の改革の方向性について伺う。 ○参考資料 令和8年度予算編成方針 https://www.town.taketoyo.lg.jp/_res/projects/default_project/_page/001/002/496/r8yosanhensei.pdf 【質問事項】 ①財政調整基金が令和12年に、マイナス約4億円と試算されているが、改善目標をどのように設定していくのか。 ②財政危機を回避するために、令和8年度以降、どの程度の歳出削減およびどのような歳入確保を目標としているのか。 ③財政非常事態宣言を発出した他自治体の事例を参考に、武豊町として危機管理方針をどのように定めていくのか。 ④「全事業に優先順位をつけ」「既存事業の廃止や縮減」を進めるとのことだが、具体的なスケジュールや手順をどのように策定するのか。 ⑤国や県の補助金に関し、関係構築や強化は、誰が行うのか。 ⑥新規・継続事業に対して、どのように補助金情報を収集し、共有していくのか。 ⑦財政健全化の過程で、事業削減やサービス見直しが行われる際、町民の理解を得るために、説明や広報手法をどのように考えているか。 ⑧維持管理費(ランニングコスト)削減の観点から、統廃合や複合化の検討対象となる施設はどこか。また、その検討方法は。 ⑨「公共交流拠点整備事業計画」の今後の見通しについて伺う。 (計画通り・計画見直し・計画延期・計画中止など) ⑩「日本で一番AI・DXを活用する町」を目指すとのことだが、令和8年度に着手予定の事業は何か。 ⑪AI導入によって、どの業務分野(例、窓口業務・文書処理・問合せ対応など)で、どの程度の業務効率化・削減効果を見込んでいるのか。 ⑫「書かない窓口」「行かない窓口」とは、どこの窓口で、住民の利便性は、具体的にどのように向上するのか。 ⑬民間手法や外部人材の活用は、どの分野で、どのような形での導入を想定しているのか。				